

令和3年度学校自己評価システムシート（栄北高等学校）

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、安全・安心・充実した生活で生徒の夢を実現する
--------	--

重点目標	1 進学実績の向上 2 基礎学力の向上と ICT 教育、キャリア教育の推進 3 生徒指導の徹底
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

出席者	学校関係者	14名
	教職員	8名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				中 間 評 価		年 度 評 価 (3 月)	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	評価項目の達成状況	達成度
1	●ほとんどの生徒が4年制大学への進学を希望しているが、約半数の生徒は推薦・AO入試での受験を希望している。確かな学力を身につけさせて一般入試で受験する生徒の増加を図り、一つ上の進学先に進学させる。	●国公立大学の合格者数の増加および難関国公立大学の合格。 ●早慶上理、GMARCHの合格者数の増加。 ●成成國武明獨、芝浦工業等の合格者数の増加。 ●進学行事の精選と、内容の充実。	●学校で勉強をやり切る環境作り。 ●代ゼミ現役講師演習。 ●7・8時間目演習（放課後演習）。 ●本校を会場とした国公立大学をはじめとする大学進学相談会。 ●進学講演会や小論文講演会等。	●徹底した進学指導により、目標大学への合格が実現できたか。 ●進学講演会や小論文講演会により、受験に対する意識が高まったか。 ●進学行事を精選、内容の充実により、進学実績が向上したか。	●国公立大学の合格者数の増加および難関国公立大学の合格。入試後に評価。 ●早慶上理、GMARCHの合格者数の増加。入試後に評価。 ●成成國武明獨、芝浦工業等の合格者数の増加。入試後に評価。 ●進学行事の精選と、内容の充実。A	●国公立大学、早慶上理、GMARCH、成成國武明獨、芝浦工業ともに目標とする合格者数を達成した。 ●入試改革に対応した年間指導計画を確立できた。	A
2	●特色あるカリキュラムのもとに、国公立大学や難関私立大学を目指す生徒から、部活と勉強を両立させて高校生活を有意義に過ごしたい生徒まで、一人ひとりに合わせた学習指導で学力を向上させる。 ●「ICT教育」「キャリア教育」「基礎学力の向上」を3つの柱として、生徒の主体性や思考力、表現力を養わせる。	●基礎学力の向上。 ●早朝学習および自主学習の充実。 ●キャリア教育の推進・研究。 ●教員の指導力の向上。 ●ICTツールを用いた学習の推進。	●徹底した学習指導により、基礎学力を向上させる。 ●日常の指導とコミュニケーションによる、放課後校内学習と家庭学習の習慣化。 ●ICT教育及びキャリア教育の意義や目的を生徒に理解させての実施。 ●教員研修を実施し、教育力、指導力を高める。 ●新入試に対応した授業の研究 ●オンライン教育を含むICT教育環境の充実。	●徹底した学習指導により、基礎学力が向上したか。 ●放課後の校内学習を含む学習習慣が確立されたか。 ●ICT教育が推進されたか。 ●キャリア教育が推進・研究されたか。 ●教員研修等により教員の指導力が向上したか。 ●オンライン授業により、生徒の理解力が向上したか。	●基礎学力の向上。B ●早朝学習および自主学習の充実。A ●キャリア教育の推進・研究。B ●教員の指導力の向上。B ●ICTツールを用いた学習の推進。B	●早朝学習は各類型の現状に合わせて実施することができた。 ●ICTツールを有効活用することができなかった。 ●教員は外部研修に参加するなど努力した。	B
3	●本校は素直で真面目な生徒が多く、非行など問題行動で指導（懲戒）を必要とする状況が非常に少ない。 ●入学時より正しい生活習慣を身につけることによって高校生としての自覚や更なる充実した学校生活と効果的な学習が望まれる。 ●本校では基本的な生活習慣やマナーについて徹底指導しており、高校生活はもとより、卒業後にも通用する人格形成に心がけている。	●生徒指導の徹底。 ●積極的な面談の実施とカウンセリングの活用。 ●いじめの早期発見、早期解決。 ●保護者との連携の充実。 ●栄北高生としての自覚の確立。 ●自主自立の確立。	●面談により、生徒を理解し学習面及び生活面の安定と向上を目指す。 ●生徒の生活習慣を把握し、一人ひとりに合った指導を行う。 ●個別膝下指導により、悩みごとの早期発見と解決を行う。 ●学年と生徒指導部との連携、情報の共有により、問題行動の事前防止に努める。	●生徒指導の徹底により、問題行動を事前に防止することができたか。 ●積極的な面談の実施により、生徒個々の状況を把握し、的確な指導ができたか。 ●アンケート等により、いじめの早期発見、早期解決を図ることができたか。 ●カウンセラーとの連携を深め、より生徒の状況把握に努めたか。	●生徒指導の徹底。A ●積極的な面談の実施とカウンセリングの活用。A ●いじめの早期発見、早期解決。A ●保護者との連携の充実。A ●栄北高生としての自覚の確立。A ●自主自立の確立。B	●栄北高生としての自覚を持たせ、家庭とも連携を取り、共通理解のもと適切な指導を実施した。 ●アンケートや個別面談等がいじめの未然防止に努めた。	A

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和4年5月10日(火)
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<ul style="list-style-type: none"> ●年々、進学実績が伸びていて、先生方の努力にとっても感謝しております。入試改革や受験方式の変更に柔軟に対応していただくよう研究をお願いします。 ●上位層の学力向上はもちろんのこと、一般クラスの基礎学力を向上させるような取り組みを行っていただきたい。 ●生徒の希望する大学に合格できるよう今後も継続的にご努力いただきたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●学力向上に向け、全体アドバイスなどで生徒のやる気は向上しているが、実際の実力をもっと測ってほしい。 ●各類型で基礎学力をもう少しあげてほしい。 ●先生方に根気強く面倒を見て頂いた結果、生徒個人で勉強をする習慣を身につけることが出来ました。 ●英語力の向上を目指してほしい。 ●ICTは他校より進んでいる。しかし、あまり頼り過ぎると健康面など少し気になる。魅力ある先生と授業力が大切だと思う。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍のため、面談等の中止が多かったため、感染予防を行った上で平常時程度の面談等が行われることを願います。 ●個人面談ですが、2年生までは年に1回のみで多少不安がありましたが、3年次でももう少し充実させていただいで、生徒・保護者の不安を少しでも取り除いてほしい。 ●生徒指導の中で、ゲーム依存に対するの対策を施してほしい。 ●コロナ禍であったが、若い先生方がフレキシブルに動く姿に好感を持った。 	